



## 2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月15日

上場会社名 メドピア株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6095 URL <https://medpeer.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石見 陽  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 平林 利夫 TEL 03-4405-4905  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第1四半期の連結業績（2020年10月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	1,938	106.0	626	242.2	637	209.5	437	189.1
2020年9月期第1四半期	941	23.4	183	4.8	206	16.6	151	18.4

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 432百万円 (180.9%) 2020年9月期第1四半期 154百万円 (20.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	20.35	19.06
2020年9月期第1四半期	7.59	7.22

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	7,381	6,050	78.7
2020年9月期	7,127	5,582	75.0

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 5,806百万円 2020年9月期 5,342百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2021年9月期	-	-	-	-	-
2021年9月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	40.3	1,610	45.7	1,610	42.4	1,070	47.4	49.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期1Q	21,526,500株	2020年9月期	21,473,100株
② 期末自己株式数	2021年9月期1Q	678株	2020年9月期	478株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期1Q	21,483,645株	2020年9月期1Q	19,915,750株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、予想した数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループが属する医療・健康産業においては、団塊の世代が全員75歳以上に達し医療・介護費の急増が懸念される、いわゆる2025年問題、さらに、団塊ジュニア世代が全員65歳以上に達することで高齢者数がピークを迎え、医療・介護費の負担の増加が拡大する2040年問題を抱えております。かかる展望を踏まえ、日本政府は持続可能な経済財政の基盤固めに向けた構造改革を推進しており、健康寿命の延伸を喫緊の課題として「予防・健康管理」と「自立支援」に軸足を置きつつ、テクノロジーの活用により医療・介護サービスの生産性向上を実現する、新しい医療・介護システムを構築することとしております。

また、製薬企業は医療従事者に向けた営業活動の生産性向上を企図し、情報提供・収集活動の一環としてウェブサイトやアプリ、ソーシャルネットワークなど、デジタルツールを活用した取り組みをより一層強化しております。これにより、製薬企業にとってのeマーケティングは、かつての医薬情報担当者（MR）の「補充」としての位置づけから「主軸」としての活用を期待されるポジションへと変化しております。さらに、現在の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を受け、これらのオンライン化の流れはさらに加速するものと見られます。

このような環境の中、当社グループは、ミッションである「Supporting Doctors, Helping Patients. (医師を支援すること。そして患者を救うこと。)」を実現すべく、医師専用コミュニティサイト「MedPeer」を基盤として医師や医療現場を支援するサービスを展開するドクタープラットフォーム事業と、健康増進・予防などのコンシューマー向けヘルスケア支援を展開するヘルスケアソリューション事業に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,938,753千円（前年同四半期比106.0%増）、営業利益626,971千円（同242.2%増）、経常利益637,858千円（同209.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益437,101千円（同189.1%増）となりました。

セグメント別経営成績は次のとおりであります。

#### ① ドクタープラットフォーム事業

ドクタープラットフォーム事業では、医師や医療現場を支援するため、「MedPeer」の12万人の医師会員を基盤とした集合知プラットフォームと、医療機関と患者様を繋げるプライマリケアプラットフォームを展開しております。

当第1四半期連結累計期間において、集合知プラットフォームでは、国内医師の3人に1人の医師会員が利用する「MedPeer」上のコンテンツを充実させることにより、医師会員の活性度を向上する施策を展開してまいりました。また、新型コロナウイルス感染症を契機とした製薬企業のマーケティング活動のオンライン化に対応し、「薬剤評価掲示板」や「Web講演会」などの既存サービスの拡販を推進するとともに、製薬業界におけるデジタルトランスフォーメーションを牽引するべく、医師とMRのダイレクトコミュニケーションツール「MedPeer Talk」の本格提供や、株式会社PKSHA Technologyと共同での製薬企業に特化したアルゴリズムソリューションを展開する合弁会社（メドクロス株式会社）の設立などの施策を行ってまいりました。

プライマリケアプラットフォームにおいては、薬局向けアプリサービス「kakari」、クリニック向けアプリサービス「kakari for Clinic」の拡販に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は1,611,295千円（同132.9%増）、セグメント利益は734,976千円（同167.9%増）となりました。

#### ② ヘルスケアソリューション事業

ヘルスケアソリューション事業では、健康増進・予防などのコンシューマー向けヘルスケア支援を展開しております。

当第1四半期連結累計期間において、子会社の株式会社Mediplatが運営する産業保健支援サービス「first call」、及び、株式会社フィッツプラスが展開する特定保健指導事業の各事業の収益基盤の強化に注力してまいりました。また、株式会社Mediplatと株式会社スギ薬局の共同事業である「スギサポ」をはじめとするライフログプラットフォームの拡大を図るなど、事業拡大を推進しております。

これらの結果、売上高は328,929千円（同32.0%増）、セグメント利益18,654千円（同43.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて254,196千円増加し、7,381,597千円となりました。これは受取手形及び売掛金61,706千円の増加、仕掛品66,078千円の増加、及び敷金136,330千円の増加を主要因とするものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて214,436千円減少し、1,330,895千円となりました。未払法人税等169,272千円、及び賞与引当金127,964千円の減少を主要因とするものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて468,633千円増加し、6,050,702千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加437,101千円を主要因とするものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月12日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移すると見込んでおり、変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。今後業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,702,996	4,693,042
受取手形及び売掛金	1,290,266	1,351,973
仕掛品	34,451	100,529
その他	75,110	99,994
流動資産合計	6,102,825	6,245,540
固定資産		
有形固定資産	104,067	106,352
無形固定資産		
のれん	154,339	147,313
顧客関連資産	115,646	112,520
その他	179,400	210,915
無形固定資産合計	449,386	470,749
投資その他の資産	471,121	558,955
固定資産合計	1,024,575	1,136,057
資産合計	7,127,400	7,381,597
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	50,616	94,751
1年内返済予定の長期借入金	68,620	63,994
賞与引当金	147,293	19,329
役員賞与引当金	3,965	365
ポイント引当金	95,165	84,778
未払金	266,785	306,792
未払法人税等	335,730	166,457
その他	338,108	365,340
流動負債合計	1,306,285	1,101,808
固定負債		
長期借入金	134,279	126,298
資産除去債務	34,233	34,235
繰延税金負債	64,184	62,489
その他	6,350	6,063
固定負債合計	239,046	229,086
負債合計	1,545,332	1,330,895
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,996,939	2,012,630
資本剰余金	2,213,986	2,229,676
利益剰余金	1,137,934	1,575,035
自己株式	△448	△448
株主資本合計	5,348,411	5,816,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,960	△10,078
その他の包括利益累計額合計	△5,960	△10,078
新株予約権	10,054	9,828
非支配株主持分	229,564	234,058
純資産合計	5,582,068	6,050,702
負債純資産合計	7,127,400	7,381,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	941,016	1,938,753
売上原価	296,713	588,096
売上総利益	644,302	1,350,656
販売費及び一般管理費	461,084	723,685
営業利益	183,217	626,971
営業外収益		
受取利息	—	50
持分法による投資利益	22,991	8,177
補助金収入	—	2,895
その他	91	951
営業外収益合計	23,083	12,075
営業外費用		
支払利息	194	925
為替差損	0	—
その他	22	262
営業外費用合計	216	1,187
経常利益	206,084	637,858
特別利益		
新株予約権戻入益	10	2
特別利益合計	10	2
税金等調整前四半期純利益	206,094	637,860
法人税、住民税及び事業税	34,526	151,133
法人税等調整額	17,545	50,031
法人税等合計	52,071	201,164
四半期純利益	154,022	436,696
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,815	△405
親会社株主に帰属する四半期純利益	151,206	437,101

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年10月1日 至 2019年12月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年10月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益	154,022	436,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△4,117
その他の包括利益合計	—	△4,117
四半期包括利益	154,022	432,578
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,206	432,983
非支配株主に係る四半期包括利益	2,815	△405



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2019年10月1日 至 2019年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ドクタープラット フォーム事業	ヘルスケア ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	691,900	249,115	941,016	—	941,016
セグメント間の内部売上 高又は振替高	11	93	104	△104	—
計	691,911	249,208	941,120	△104	941,016
セグメント利益	274,298	33,122	307,420	△124,203	183,217

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去2,265千円、各報告セグメントに配分していない全社費用126,468千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2020年10月1日 至 2020年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ドクタープラット フォーム事業	ヘルスケア ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,609,916	328,836	1,938,753	—	1,938,753
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,379	93	1,472	△1,472	—
計	1,611,295	328,929	1,940,225	△1,472	1,938,753
セグメント利益	734,976	18,654	753,630	△126,659	626,971

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去5,019千円、各報告セグメントに配分していない全社費用131,679千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。